

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第1区分
 【発行日】令和4年11月15日(2022.11.15)

【国際公開番号】WO2020/217937
 【出願番号】特願2021-515942(P2021-515942)

【国際特許分類】

H 0 1 B 5/02(2006.01)

B 2 1 C 1/00(2006.01)

【F I】

H 0 1 B 5/02 A

B 2 1 C 1/00 C

B 2 1 C 1/00 H

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年11月7日(2022.11.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0053

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【0053】

芯線2の長手方向に沿って隣り合う被覆片3同士の間隔は、次のようにして測定できる。被覆片3の厚みの測定方法と同様、A1基線材1の縦断面において、3個以上の観察視野をとる。各観察視野のとり方と倍率とサイズとは、被覆片3の厚みの測定方法と同様である。各観察視野における隣り合う被覆片3同士の間の全ての間隔を測定する。隣り合う被覆片3同士の間の間隔は、隣り合う被覆片3同士の間の最小長さとする。測定した全ての間隔の平均値をとる。この平均値を、芯線2の長手方向に沿って隣り合う被覆片3同士の間の間隔とする。

【手続補正2】

30

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

第一層41の材質は、CuとSnとを有する。第一層41は、CuとSnとの合金を含んでいてもよい。第一層41は、実質的にCuとSnとで構成されていてもよい。実質的にCuとSnのみで構成されとは、CuとSn以外に不可避的不純物を含むことを許容することをいう。第一層41におけるSnの含有量は、第二層42におけるSnの含有量よりも少ない。第一層41におけるCuとSnとの割合Cu:Snは、例えば、1:1以上5以下が挙げられ、更に、1:1.1以上3以下が挙げられ、特に、1:1.2以上2.5以下が挙げられる。

40

50